

平成 27 年度
高校生の建設業に関する調査結果
(建設現場見学会)

一般社団法人徳島県建設業協会

< 目 次 >

1. 調査の概要.....	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の対象・日時	1
(3) 有効回答.....	1
(4) 調査内容.....	1
2. 調査結果.....	2
(1) 在学している高校・学科を選んだ理由について.....	2
(2) 高校卒業後の進路	3
(3) 建設業について	10
(4) 建設業への就職について	15

添付：徳島科学技術高等学校・高校生の建設業に関するアンケート調査票

つるぎ高等学校・高校生の建設業に関するアンケート調査票

阿南工業高等学校・高校生の建設業に関するアンケート調査票

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

徳島県内 3 高校の建設系科及び建築科に属する生徒の建設業へのイメージや進路希望、建設業への入職の希望等について把握することで、今後の新規学卒若年建設従事者の入職促進に寄与することを目的としてアンケート調査を実施。

(2) 調査の対象・日時

平成 27 年 11 月 5 日から 11 月 24 日にかけて実施した「高校生の建設現場見学会」に参加した下記 3 校の生徒を対象としてアンケート調査を実施。

①徳島県立徳島科学技術高等学校（平成 27 年 11 月 5 日）

- ・環境土木コース（2 年生） 29 人
- ・建築コース（2 年生） 24 人

②徳島県立つるぎ高等学校（平成 27 年 11 月 9 日）

- ・建設科土木コース（2 年生） 12 人
- ・建設科建築コース（2 年生） 11 人

③徳島県立阿南工業高等学校（平成 27 年 11 月 24 日）

- ・建設科（1 年生） 21 人

(3) 有効回答

アンケート調査の有効回答数は下記の通り。

①徳島県立徳島科学技術高等学校 53（環境土木 29、建築 24）

②徳島県立つるぎ高等学校 23（土木 12、建築 9）

③徳島県立阿南工業高等学校 18（建設科 18）

○合 計 92

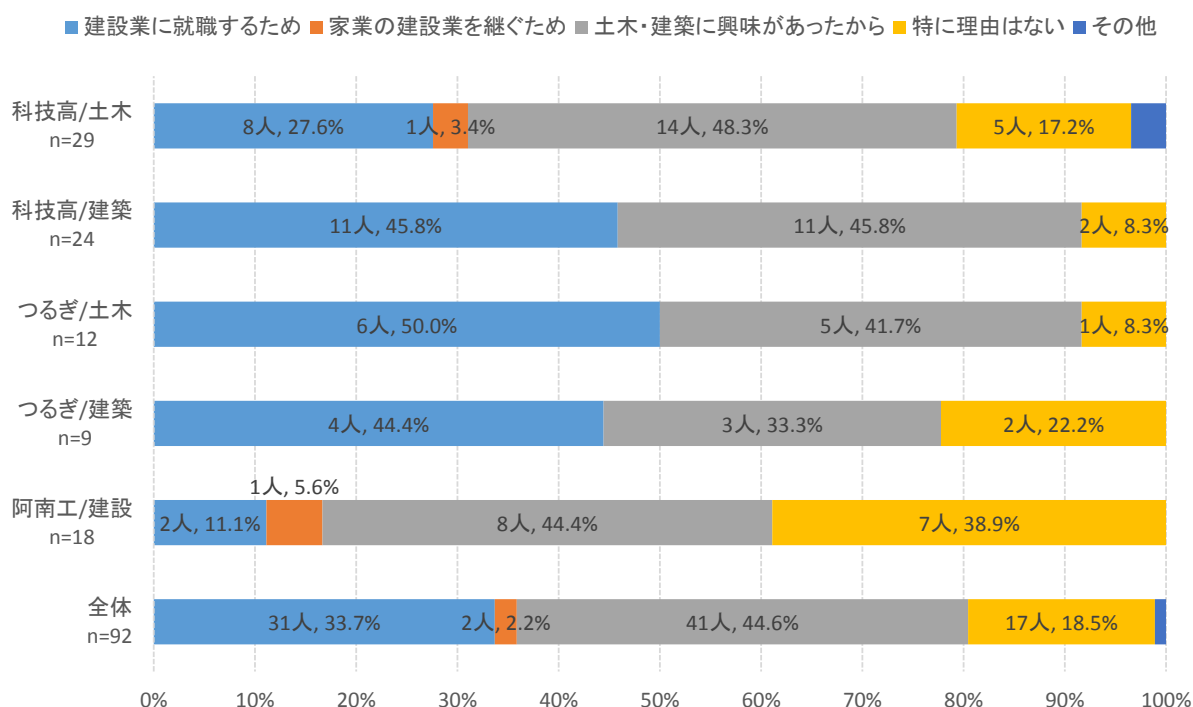
(4) 調査内容

別添、調査票を参照。

2. 調査結果

(1) 在学している高校・学科を選んだ理由について

現在、在学している高校・学科を選んだ理由については、「土木・建築に興味があったから」が41人（44.6%）で最も多く、次いで、「建設業に就職するため」が31人（33.7%）、「特に理由はない」が17人（18.5%）の順である。

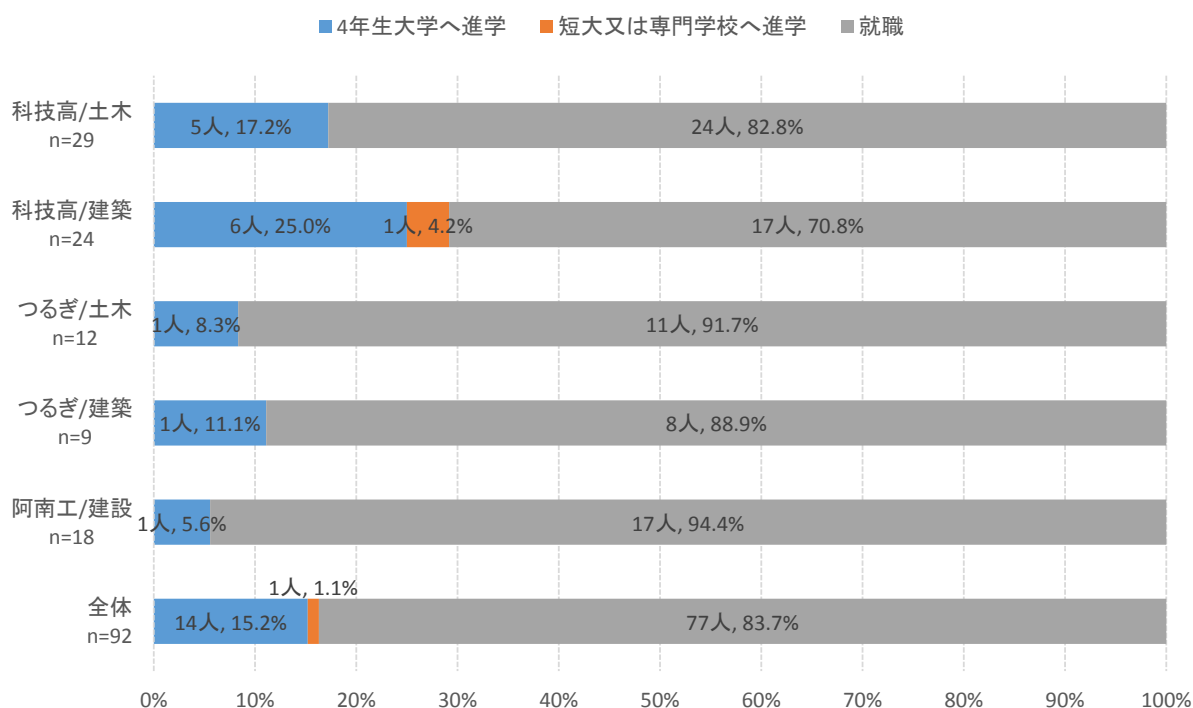


図表 2-1 在学している高校・学科を選んだ理由

(2) 高校卒業後の進路

① 高校卒業後の進路について

高校卒業後の進路についてみると、「就職」が77人(83.7%)で最も多く、「4年制大学へ進学」が14人(15.2%)、「短大又は専門学校へ進学」が1人となっている。



	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全 体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
4年生大学へ進学	5人	17.2%	6人	25.0%	1人	8.3%	1人	11.1%	1人	5.6%	14人	15.2%
短大又は専門学校へ進学	0人	0.0%	1人	4.2%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	1.1%
就職	24人	82.8%	17人	70.8%	11人	91.7%	8人	88.9%	17人	94.4%	77人	83.7%
合 計	29人	100.0%	24人	100.0%	12人	100.0%	9人	100.0%	18人	100.0%	92人	100.0%

図表 2-2 高校卒業後の進路

② 4年制大学進学の場合の進路について

高校卒業後の進路について「4年生大学へ進学」と回答した14人の進路についてみると、「理工系」が12人、文科系が2人である。

図表 2-3 4年制大学進学の場合の進路

	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
理工系	5人	100.0%	5人	83.3%	1人	100.0%	1人	100.0%	0人	0.0%	12人	85.7%
文科系	0人	0.0%	1人	16.7%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	100.0%	2人	14.3%
その他	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
合計	5人	100.0%	6人	100.0%	1人	100.0%	1人	100.0%	1人	100.0%	14人	100.0%

※①において「4年生大学への進学」と回答した14人のみ有効回答。

※科技高(環境土木5人、建築6人)、つるぎ(土木1人、建築1人)、阿南工1人。

③短大・専門学校への進学の場合の進路について

高校卒業との進路について「短大又は専門学校へ進学」と回答した1人の進路については「理工系」への進学を希望するとの回答である。

図表 2-4 短大又は専門学校への進学の場合の進路

	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
理工系			1人	100.0%							1人	100.0%
文科系			0人	0.0%							0人	0.0%
その他			0人	0.0%							0人	0.0%
合計			1人	100.0%							1人	100.0%

※①において「短大又は専門学校へ進学」と回答した1人(科技高/建築)のみ有効回答。

④就職の場合の希望する就職地について

高校卒業後の進路について「就職」と回答した 77 人の、希望する就職地（県内・県外）についてみると、「県内」が 47 人（61.0%）、「県外」が 29 人（37.7%）となっている。

図表 2-5 就職の場合の希望する就職地

	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全 体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
県内	20人	83.3%	8人	47.1%	5人	45.5%	4人	50.0%	10人	58.8%	47人	61.0%
県外	4人	16.7%	9人	52.9%	5人	45.5%	4人	50.0%	7人	41.2%	29人	37.7%
無回答	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	9.1%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	1.3%
合 計	24人	100.0%	17人	100.0%	11人	100.0%	8人	100.0%	17人	100.0%	77人	100.0%

※①において「就職」と回答した 77 人のみ有効回答。

※科技高(環境土木 24 人、建築 17 人)、つるぎ(土木 11 人、建築 8 人)、阿南工 17 人。

⑤就職の場合に希望する職種について（県内・県外の合計）

高校卒業後の進路を「就職」と回答した 77 人の内、希望する就職地について回答のあった 76 人（県内 47 人、県外 29 人）の希望する職種についてみると、「建設会社」が 52 人（68.4%）で最も多く、以下、「その他」が 14 人（18.4%）、「測量会社」が 5 人、「公務員」が 3 人、「コンサルタント」が 2 人の順である。

図表 2-6 就職の場合に希望する職種（県内・県外の合計）

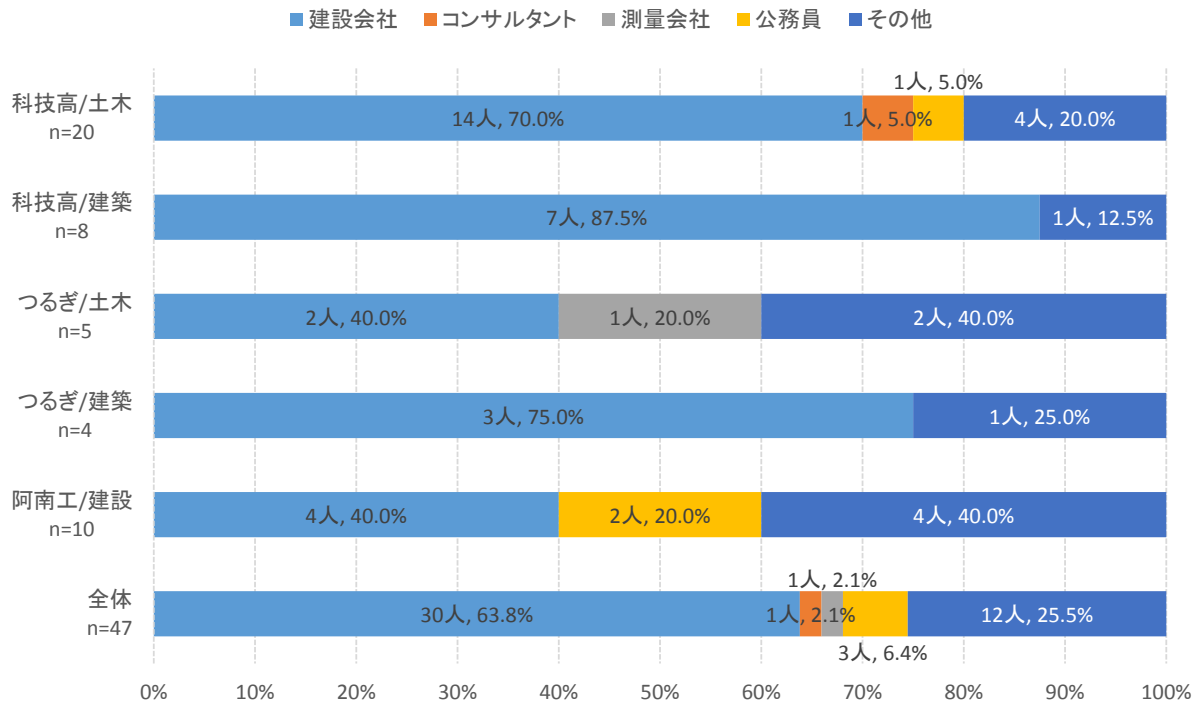
	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全 体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
建設会社	16人	66.7%	16人	94.1%	5人	50.0%	7人	87.5%	8人	47.1%	52人	68.4%
コンサルタント	1人	4.2%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	5.9%	2人	2.6%
測量会社	2人	8.3%	0人	0.0%	3人	30.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	5人	6.6%
公務員	1人	4.2%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	2人	11.8%	3人	3.9%
その他	4人	16.7%	1人	5.9%	2人	20.0%	1人	12.5%	6人	35.3%	14人	18.4%
合 計	24人	100.0%	17人	100.0%	10人	100.0%	8人	100.0%	17人	100.0%	76人	100.0%

※④において回答のあった 76 人のみ有効回答。

※科技高(環境土木 24 人、建築 17 人)、つるぎ(土木 10 人、建築 8 人)、阿南工 17 人。

⑥就職の場合に希望する職種（県内での就職希望者）

高校卒業後、県内での就職を希望する場合の職種については、「建設会社」が30人（63.8%）と最も多く、次いで「その他」12人（25.5%）、「公務員」3人、「コンサルタント」と「測量会社」がそれぞれ1人となっている。



	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
建設会社	14人	70.0%	7人	87.5%	2人	40.0%	3人	75.0%	4人	40.0%	30人	63.8%
コンサルタント	1人	5.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	2.1%
測量会社	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	20.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	2.1%
公務員	1人	5.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	2人	20.0%	3人	6.4%
その他	4人	20.0%	1人	12.5%	2人	40.0%	1人	25.0%	4人	40.0%	12人	25.5%
合計	20人	100.0%	8人	100.0%	5人	100.0%	4人	100.0%	10人	100.0%	47人	100.0%

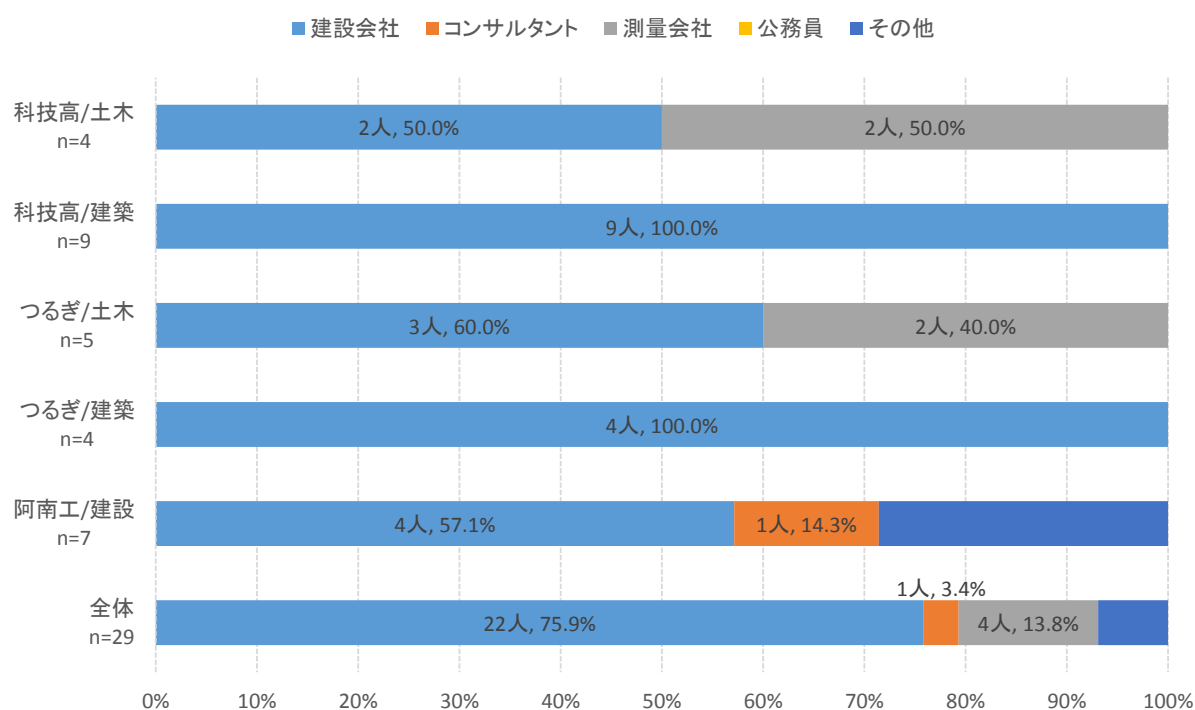
※④において「県内」と回答した47人のみ有効回答。

※科技高(環境土木20人、建築8人)、つるぎ(土木5人、建築4人)、阿南工10人。

図表 2-7 県内就職の場合に希望する職種

⑦就職の場合に希望する職種（県外での就職志望者）

高校卒業後、県外での就職を希望する場合の職種については、「建設会社」が 22 人（75.9%）と最も多く、次いで「測量会社」が 4 人（13.8%）、「その他」が 2 人、「コンサルタント」が 1 人となっている。



	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
建設会社	2人	50.0%	9人	100.0%	3人	60.0%	4人	100.0%	4人	57.1%	22人	75.9%
コンサルタント	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	14.3%	1人	3.4%
測量会社	2人	50.0%	0人	0.0%	2人	40.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	4人	13.8%
公務員	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
その他	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	2人	28.6%	2人	6.9%
合計	4人	100.0%	9人	100.0%	5人	100.0%	4人	100.0%	7人	100.0%	29人	100.0%

※④において「県外」と回答した 29 人のみ有効回答。

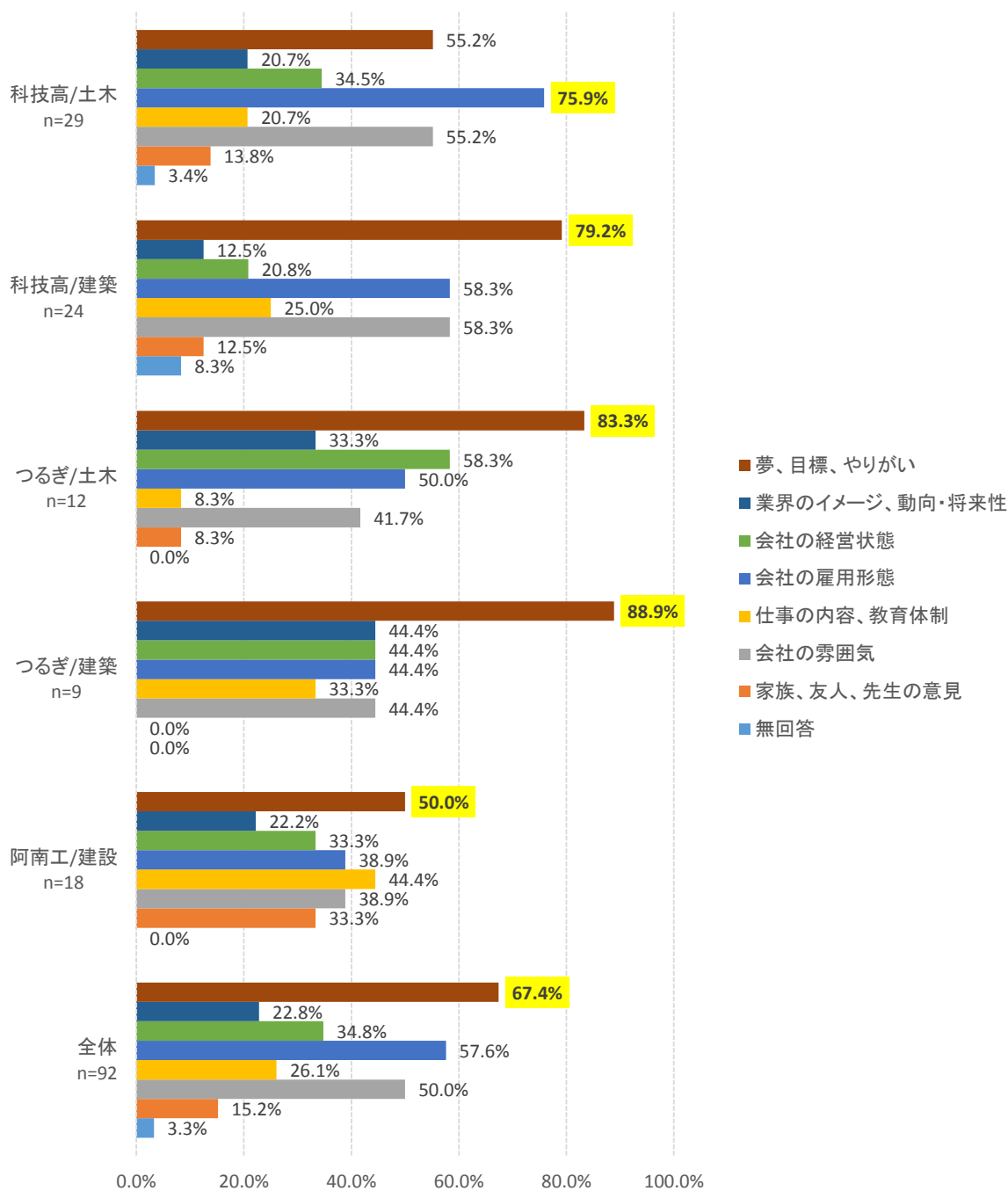
※科技高(環境土木 4 人、建築 9 人)、つるぎ(土木 5 人、建築 4 人)、阿南工 7 人。

図表 2-8 県外就職の場合に希望する職種

⑧就職先を考える際に重要視する項目について

就職先を考える際に重要視する項目についてみると、「夢、目標、やりがい」が67.4%で最も多く、次いで、「会社の雇用形態」が57.6%、以下、「会社の雰囲気」が50.0%、「会社の経営状態」が34.8%の順である。

※割合は、回答数をそれぞれの有効回答数(n)で除した値



図表 2-9 就職先を考える際に重要視する項目

図表 2-10 就職先を考える際に重要視する項目

	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
夢、目標、やりがい	16	55.2%	19	79.2%	10	83.3%	8	88.9%	9	50.0%	62	67.4%
業界のイメージ、動向・将来性	6	20.7%	3	12.5%	4	33.3%	4	44.4%	4	22.2%	21	22.8%
会社の経営状態	10	34.5%	5	20.8%	7	58.3%	4	44.4%	6	33.3%	32	34.8%
会社の雇用形態	22	75.9%	14	58.3%	6	50.0%	4	44.4%	7	38.9%	53	57.6%
仕事の内容、教育体制	6	20.7%	6	25.0%	1	8.3%	3	33.3%	8	44.4%	24	26.1%
会社の雰囲気	16	55.2%	14	58.3%	5	41.7%	4	44.4%	7	38.9%	46	50.0%
家族、友人、先生の意見	4	13.8%	3	12.5%	1	8.3%	0	0.0%	6	33.3%	14	15.2%
無回答	1	3.4%	2	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	3.3%
合計	81	279.3%	66	227.6%	34	283.3%	27	300.0%	47	261.1%	255	277.2%

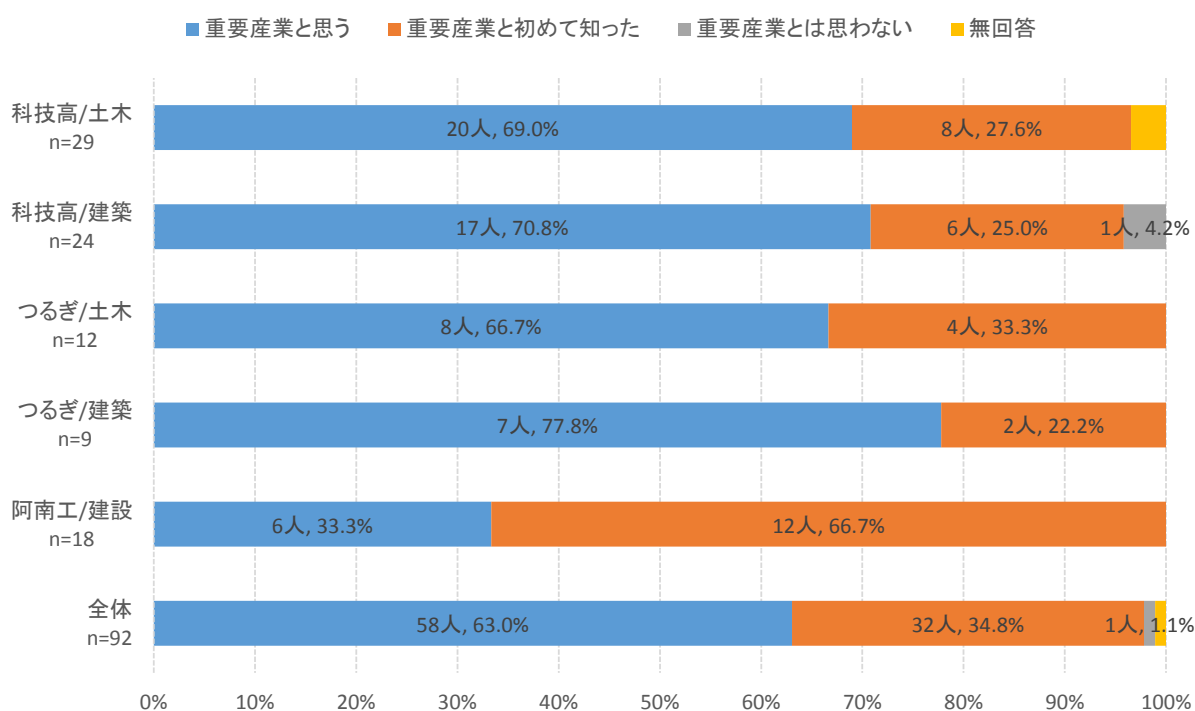
	1位	2位	3位	4位	5位
科技高 (土木)	会社の雇用形態	夢・目標、やりがい 会社の雰囲気		会社の経営状態	業界イメージ等
科技高 (建築)	夢・目標、 やりがい	会社の雇用形態 会社の雰囲気		会社の経営状態	業界イメージ等 家族等の意見
つるぎ (土木)	夢・目標、 やりがい	会社の経営状態	会社の雇用形態	会社の雰囲気	業界イメージ等
つるぎ (建築)	夢・目標、 やりがい	業界イメージ等 会社の経営状態 会社の雇用形態 会社の雰囲気			
阿南工 (建設)	夢・目標、 やりがい	仕事の内容 教育体制	会社の雇用形態 会社の雰囲気		会社の経営状態 家族等の意見
全体	夢・目標、 やりがい	会社の雇用形態	会社の雰囲気	会社の経営状態	仕事の内容 教育体制

※全体の上位3位項目の各校における分布を色分け。

(3) 建設業について

①建設業が重要な基幹産業であることへの認識

建設業が国民総生産の1割に相当する建設投資を担う重要な基幹産業の1つであり、国の経済発展に欠くことのできない産業であることへの認識についてみると、「重要な産業と思う」が58人(63.0%)、「重要な産業と初めて知った」が32人(34.8%)であり、半数以上が建設業が重要な基幹産業であることを認識している結果となっている。

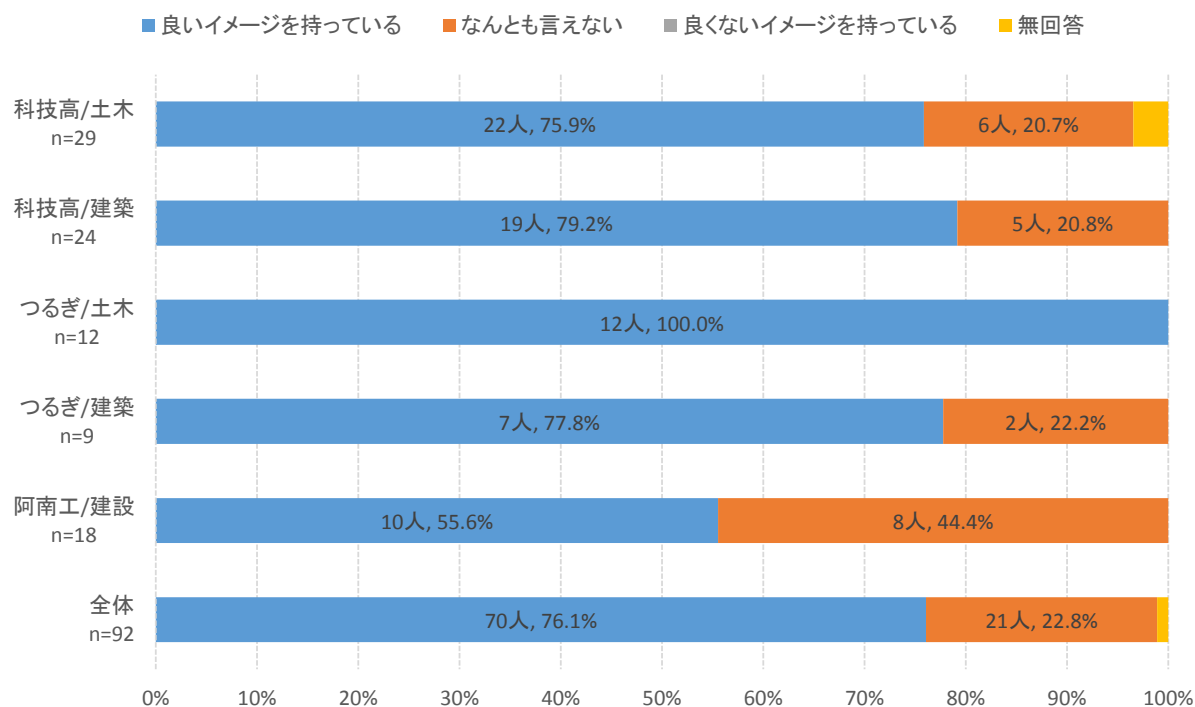


	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
重要産業と思う	20人	69.0%	17人	70.8%	8人	66.7%	7人	77.8%	6人	33.3%	58人	63.0%
重要産業と初めて知った	8人	27.6%	6人	25.0%	4人	33.3%	2人	22.2%	12人	66.7%	32人	34.8%
重要産業とは思わない	0人	0.0%	1人	4.2%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	1.1%
無回答	1人	3.4%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	1.1%
合計	29人	100.0%	24人	100.0%	12人	100.0%	9人	100.0%	18人	100.0%	92人	100.0%

図表 2-11 建設業が重要な基幹産業であることへの認識

②建設業に対するイメージについて

高校生の建設業に対するイメージについてみると、「良いイメージを持っている」が 70 人 (76.1%)、「どちらとも言えない」が 21 人 (22.8%) であり、「良くないイメージを持っている」との回答は皆無である。

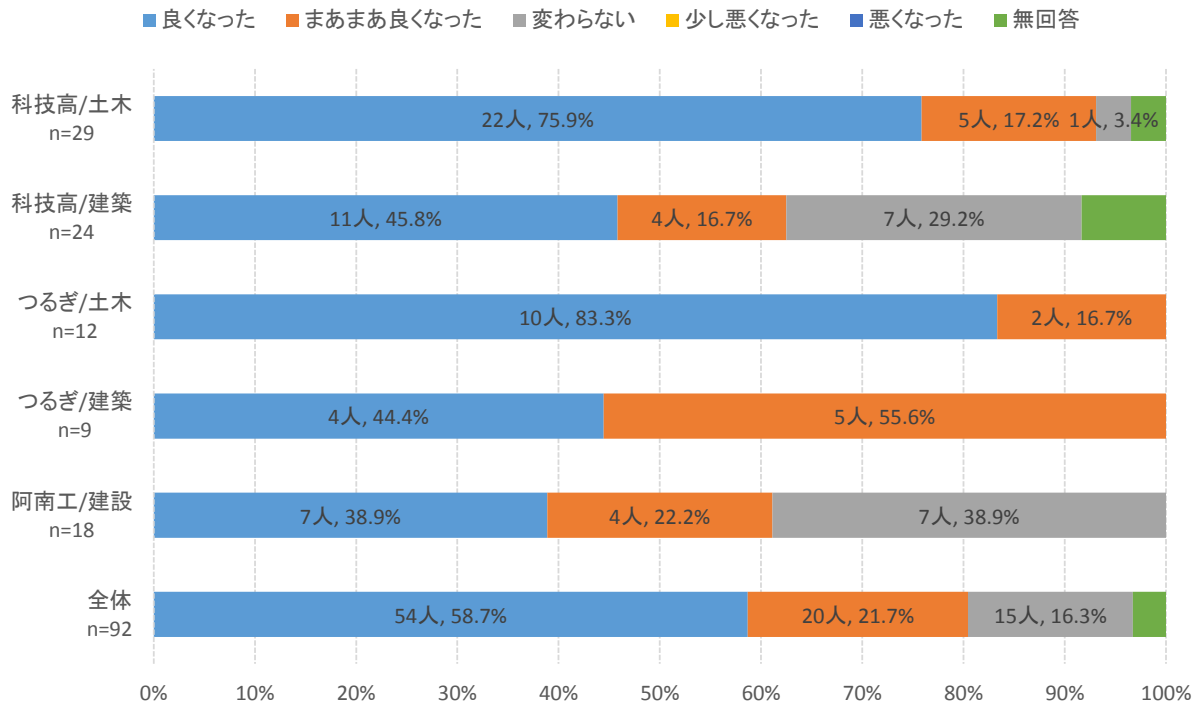


	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
良いイメージを持っている	22人	75.9%	19人	79.2%	12人	100.0%	7人	77.8%	10人	55.6%	70人	76.1%
どちらとも言えない	6人	20.7%	5人	20.8%	0人	0.0%	2人	22.2%	8人	44.4%	21人	22.8%
良くないイメージを持っている	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
無回答	1人	3.4%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	1.1%
合計	29人	100.0%	24人	100.0%	12人	100.0%	9人	100.0%	18人	100.0%	92人	100.0%

図表 2-12 建設業に対するイメージ

③現場見学会への参加による建設業に対するイメージの変化について

現場見学会に参加したことによる建設業に対するイメージの変化についてみると、「良くなった」が54人(58.7%)、「まあまあ良くなった」が20人(21.7%)であり、「良くなった」と「まあまあ良くなった」の合計は74人(80.4%)であり、8割以上が建設業に対するイメージが良くなったとの回答である。



	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
良くなった	22人	75.9%	11人	45.8%	10人	83.3%	4人	44.4%	7人	38.9%	54人	58.7%
まあまあ良くなった	5人	17.2%	4人	16.7%	2人	16.7%	5人	55.6%	4人	22.2%	20人	21.7%
変わらない	1人	3.4%	7人	29.2%	0人	0.0%	0人	0.0%	7人	38.9%	15人	16.3%
少し悪くなった	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
悪くなった	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
無回答	1人	3.4%	2人	8.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	3人	3.3%
合計	29人	100.0%	24人	100.0%	12人	100.0%	9人	100.0%	18人	100.0%	92人	100.0%

図表 2-13 現場見学会への参加による建設業に対するイメージの変化

次に、前ページの②建設業に対するイメージについて、「なんとも言えない」との回答者 21 人の、現場見学会参加による建設業に対するイメージの変化についてみると、「良くなった」が 4 人、

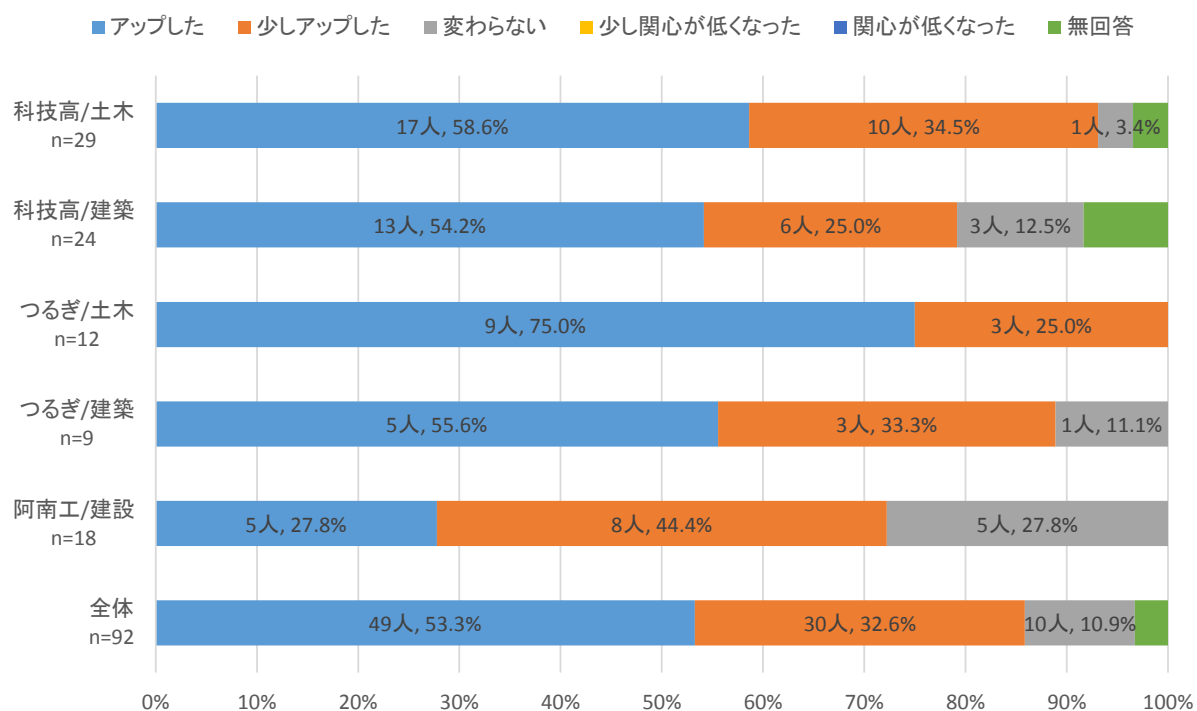
「まあまあ良くなった」が6人であり、およそ半数が建設業に対するイメージが良くなったと回答している。

図表 2-14 現場見学会への参加による建設業に対するイメージの変化

	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
良くなった	1人	16.7%	0人	0.0%			1人	50.0%	2人	25.0%	4人	19.0%
まあまあ良くなった	4人	66.7%	0人	0.0%			1人	50.0%	1人	12.5%	6人	28.6%
変わらない	1人	16.7%	5人	100.0%			0人	0.0%	5人	62.5%	11人	52.4%
少し悪くなった	0人	0.0%	0人	0.0%			0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
悪くなった	0人	0.0%	0人	0.0%			0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
合計	6人	100.0%	5人	100.0%			2人	100.0%	8人	100.0%	21人	100.0%

④現場見学会に参加したことによる建設業に対する関心度の変化

現場見学会に参加したことによる建設業に対する関心度の変化についてみると、「アップした」が49人（53.3%）、「少しアップした」が30人（32.6%）であり、「アップした」と「少しアップした」の合計は79人（85.9%）であり、8割以上が建設業に対して関心度がアップしたとの回答である。



	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
アップした	17人	58.6%	13人	54.2%	9人	75.0%	5人	55.6%	5人	27.8%	49人	53.3%
少しアップした	10人	34.5%	6人	25.0%	3人	25.0%	3人	33.3%	8人	44.4%	30人	32.6%
変わらない	1人	3.4%	3人	12.5%	0人	0.0%	1人	11.1%	5人	27.8%	10人	10.9%
少し関心が低くなった	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
関心が低くなった	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
無回答	1人	3.4%	2人	8.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	3人	3.3%
合計	29人	100.0%	24人	100.0%	12人	100.0%	9人	100.0%	18人	100.0%	92人	100.0%

図表 2-15 現場見学会への参加による建設業に対する関心度の変化

現場見学会に参加したことで、建設業に対するイメージ、関心度ともに8割以上の回答者が「イメージが良くなった」「関心度がアップした」との回答であり、見学会の開催は、建設業のイメージアップなどに効果的であると考えられる。

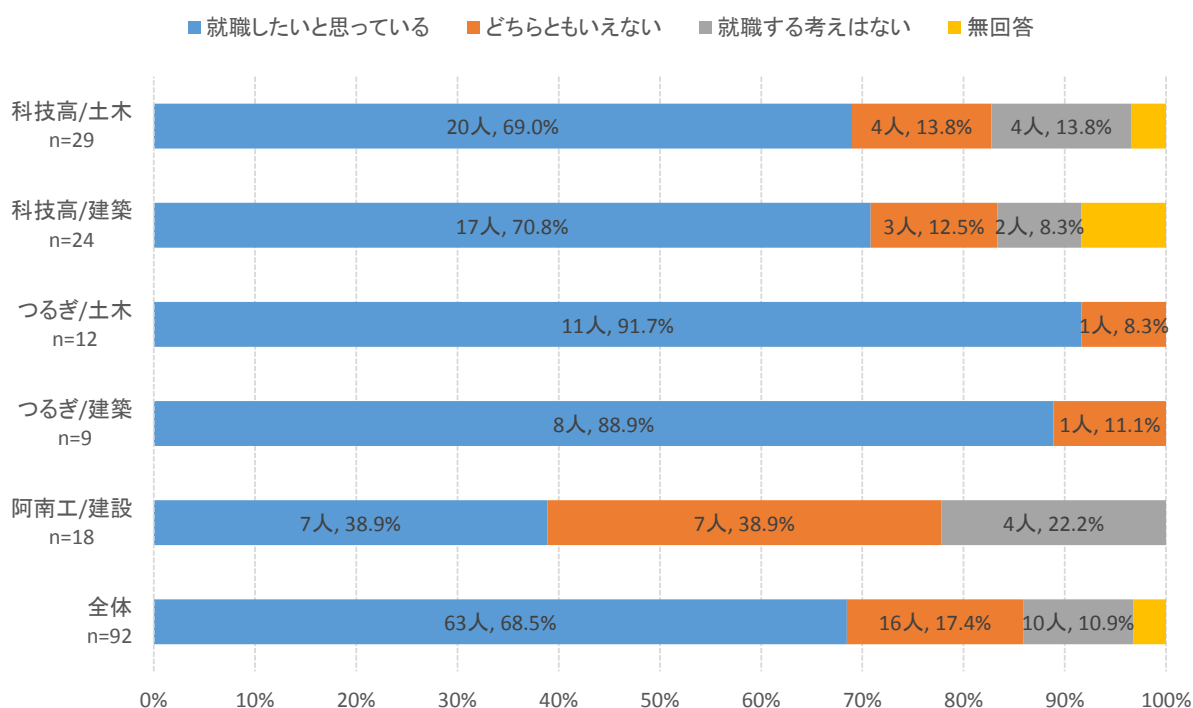
また、今回の見学会は、対象が土木や建築系で学ぶ生徒であり、元々、建設業に対しては良いイメージや関心を持っていることが推察されるが、学校での授業や実習では学ぶことができない技術、専門的な重機、現場の雰囲気などを間近で見たり感じることで、一層、建設業やその仕事に対する関心が高まったものと推察される。

しかし、高校卒業後の進路として、就職と回答した77人のうち、建設会社（県内・県外合計）への就職を希望しているのは52人（68.4%）と約7割であるとともに、今回の参加者は2年生と1年生であり、今後、他産業への就職に変更する可能性もあることから、今後、建設業界及び建設会社への入職者数を増加させるためには、土木系や建築系などの建設関係科の生徒だけでなく、普通科やその他の生徒なども対象とした現場見学会や現場体験セミナーなど、建設業の魅力を伝える機会、建設業に関心を持ってもらう機会の創出についても検討する必要があると考えられる。

(4) 建設業への就職について

①建設業への就職希望について

高校卒業後だけでなく、大学などへの進学後の進路として、建設業への就職を考えているかどうかについてみると、「就職したいと思っている」が63人(68.5%)、「どちらともいえない」が16人(17.4%)、「就職する考えはない」が10人(10.9%)となっている。



	科技高 (環境土木)		科技高 (建築)		つるぎ (土木)		つるぎ (建築)		阿南工 (建設)		全体	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
就職したいと思っている	20人	69.0%	17人	70.8%	11人	91.7%	8人	88.9%	7人	38.9%	63人	68.5%
どちらともいえない	4人	13.8%	3人	12.5%	1人	8.3%	1人	11.1%	7人	38.9%	16人	17.4%
就職する考えはない	4人	13.8%	2人	8.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	4人	22.2%	10人	10.9%
無回答	1人	3.4%	2人	8.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	3人	3.3%
合計	29人	100.0%	24人	100.0%	12人	100.0%	9人	100.0%	18人	100.0%	92人	100.0%

図表 2-16 建設業への就職希望

②現場見学会参加による建設業への就職希望の変化について

前ページにみた、建設業への就職希望が、現場見学会に参加したことでどのように変化したかについてみると、まず、建設業への就職について、「就職したいと思っている」と回答した63人は全員「もともと建設業に就職しようと思っている」との回答である。

次に、建設業への就職について「どちらともいえない」と回答した16人のうちの14人、さらには、「就職する考えはない」と回答した10人のうち1人が、(今後)「建設業も就職先の選択肢として考えてみたい」と回答しており、現場見学会で実際の現場を見て、建設業や仕事の魅力を感じることで建設業への就職に対して前向きに変化していることがうかがえる。

建設業への就職について		見学会参加による変化			
全体 : 92人	・就職したいと思っている	63人	→	・もともと建設業に就職しようと思っている	63人
				・就職しようと思わなくなった	0人
	・どちらともいえない	16人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	14人
			・就職しようと思わなくなった	0人	
			・無回答	2人	
・就職する考えはない	10人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	1人	
			・もともと建設業に就職しようと考えていない	9人	

※無回答3人(対象外とした)

建設業への就職について		見学会参加による変化			
科技高 / 土木 : 29人	・就職したいと思っている	20人	→	・もともと建設業に就職しようと思っている	20人
				・就職しようと思わなくなった	0人
	・どちらともいえない	4人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	3人
			・就職しようと思わなくなった	0人	
			・無回答	1人	
・就職する考えはない	4人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	0人	
			・もともと建設業に就職しようと考えていない	4人	

※無回答1人(対象外とした)

建設業への就職について		見学会参加による変化			
科技高 / 建築 : 24人	・就職したいと思っている	17人	→	・もともと建設業に就職しようと思っている	17人
				・就職しようと思わなくなった	0人
	・どちらともいえない	3人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	3人
			・就職しようと思わなくなった	0人	
・就職する考えはない	2人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	0人	
			・もともと建設業に就職しようと考えていない	2人	

※無回答2人(対象外とした)

建設業への就職について			見学会参加による変化		
つるぎ / 土木 : 12人	・就職したいと思っている	11人	→	・もともと建設業に就職しようと思っている	11人
	・就職しようと思わなくなった			・就職しようと思わなくなった	0人
	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	1人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	1人
	・就職しようと思わなくなった			・就職しようと思わなくなった	0人
	・就職する考えはない	0人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	-
				・もともと建設業に就職しようと考えていない	-
建設業への就職について			見学会参加による変化		
つるぎ / 建築 : 9人	・就職したいと思っている	8人	→	・もともと建設業に就職しようと思っている	8人
	・就職しようと思わなくなった			・就職しようと思わなくなった	0人
	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	1人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	1人
	・就職しようと思わなくなった			・就職しようと思わなくなった	0人
	・就職する考えはない	0人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	-
				・もともと建設業に就職しようと考えていない	-
建設業への就職について			見学会参加による変化		
阿南工 / 建設 : 18人	・就職したいと思っている	7人	→	・もともと建設業に就職しようと思っている	7人
	・就職しようと思わなくなった			・就職しようと思わなくなった	0人
	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	7人	→	・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	6人
	・就職しようと思わなくなった			・就職しようと思わなくなった	0人
	・就職する考えはない	4人	→	・無回答	1人
				・建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	1人
				・もともと建設業に就職しようと考えていない	3人

図表 2-17 現場見学会参加による建設業への就職希望の変化

調査票一覧

平成 27 年度建設労働者確保育成助成事業
(一社) 徳島県建設業協会 2015.11.5

高校生の建設業に関するアンケート調査／徳島科学技術高等学校

徳島県建設業協会では、調査結果を新規学卒若年者等の建設業への入職促進に役立てたいと考えておりますので、建設現場見学会に参加された皆さんの率直なご意見をお聞かせ下さい。(質問事項の該当するものに○印や回答を記入ください。)

問 1 あなたは何コースですか。

	学 科	○印
1	環境土木コース	
2	建築コース	

問 2 あなたが現在在学している高校を選んだ理由は次のうちどれですか。

		○印
1	建設業に就職するため	
2	家業の建設業を継ぐため	
3	土木・建築に興味があった	
4	特に理由はない	
5	その他 (右記に記入して下さい)	

問 3 あなたの高校卒業後の進路は次のどれを考えていますか。

1. 進路

	学 科	○印
1	4 年制大学へ進学	
2	短大又は専門学校へ進学	
3	就職	

2. 問 3 で「①4 年制大学へ進学」とされた方におたずねします。どの進路ですか。

	学 科	○印
1	理工系	
2	文科系	
3	その他 (右記に記入して下さい)	

3. 問 3 で「②短大又は専門学校へ進学」とされた方におたずねします。どの進路ですか。

	学 科	○印
1	理工系	
2	文科系	
3	その他 (右記に記入して下さい)	

現場見学会：徳島科学技術高校／1

4. 問 3 で「③就職」とされた方におたずねします。どの進路ですか。

	学 科	○印
1	県内	
2	県外	

5. 問 3 で「③就職」を、4. で「県内」を選択した方におたずねします。どの進路ですか。

		○印
1	建設会社	
2	コンサルタント	
3	測量会社	
4	公務員	
5	その他 (右記に記入して下さい)	

6. 問 3 で「③就職」を、4. で「県外」を選択した方におたずねします。どの進路ですか。

		○印
1	建設会社	
2	コンサルタント	
3	測量会社	
4	公務員	
5	その他 (右記に記入して下さい)	

問 4 建設業は国民総生産の 10%に相当する建設投資を担い、重要な基幹産業の一つであり、国の経済発展に欠く事のできない職業であるといわれておりますが、あなたはどのように思いますか。

	学 科	○印
1	そう思う	
2	重要産業と初めて知った	
3	そうは思わない	

問 5 建設業について、どのようなイメージを持っていますか。

	学 科	○印
1	魅力ある産業と思う 良いイメージを持っている	
2	よくわからない なんとも言えない	
3	魅力ある産業と思わない 良くないイメージを持っている	

問 6 現場見学会に参加して建設業に対するイメージや関心は変わりましたか。

1. 建設業に対するイメージ

		○印
1	良くなった	
2	まあまあ良くなった	
3	変わらない	
4	少し悪くなった	
5	悪くなった	

2. 建設業に対する関心度

		○印
1	アップした	
2	少しアップした	
3	変わらない	
4	少し関心が低くなった	
5	関心が低くなった	

問 7 問 6 で建設業に対するイメージが「4 少し悪くなった」「5 悪くなった」や、建設業に対する関心度が「4 少し関心が低くなった」「5 関心が低くなった」と回答した方にお聞きします。その理由を教えてください。

--

問 8 建設業への就職希望について

	学 科	○印
1	就職したいと思っている	
2	どちらともいえない	
3	就職する考えはない	

注) 問 3 で、現在は「大学や専門学校への進学」と回答した方も、その後の就職先として、建設会社などを考えているかどうかについて回答してください。

問 9 現在、建設会社は、従業員（技術者、作業員、技能者等）が高齢化しており、皆さんのような若い方の入職や人材の育成が急務の課題となっています。そこで、皆さんが就職先を考える時にどのようなことを重視するのかを教えてください。（3つ選択）

		○印
1	自分の夢、目標、やりがいなど	
2	その業界のイメージや動向・将来性	
3	会社の経営状態（安定した経営、倒産しないなど）	
4	会社の雇用形態（給料、休日、労働時間、残業、福利厚生など）	
5	仕事の内容や、会社の教育(研修など)体制	
6	会社の雰囲気（人間関係、上下関係など）	
7	家族や友人、学校の先生などの意見	

問 10 現場見学会に参加したことで、建設業への就職希望について変化はありましたか。

		○印
1	もともと建設業に就職しようと考えている	
2	これから建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	
3	就職しようと思わなくなった	
4	もともと建設業に就職しようと考えていない	

問 11 現場見学会に参加した感想や要望をお聞かせ下さい。

--

問 12 地元の建設業について、日頃思っていることを一言で書いてください。

--

ご協力ありがとうございました。

高校生の建設業に関するアンケート調査／つるぎ高等学校

徳島県建設業協会では、調査結果を新規学卒若年者等の建設業への入職促進に役立てたいと考えておりますので、建設現場見学会に参加された皆さんの率直なご意見をお聞かせ下さい。(質問事項の該当するものに○印や回答を記入ください。)

問 1 あなたは何コースですか。

	学 科	○印
1	建設科 建築コース	
2	建設科 土木コース	

問 2 あなたが現在在学している高校を選んだ理由は次のうちどれですか。

		○印
1	建設業に就職するため	
2	家業の建設業を継ぐため	
3	土木・建築に興味があった	
4	特に理由はない	
5	その他 (右記に記入して下さい)	

問 3 あなたの高校卒業後の進路は次のどれを考えていますか。

1. 進路

	学 科	○印
1	4 年制大学へ進学	
2	短大又は専門学校へ進学	
3	就職	

2. 問 3 で「①4 年制大学へ進学」とされた方におたずねします。どの進路ですか。

	学 科	○印
1	理工系	
2	文科系	
3	その他 (右記に記入して下さい)	

3. 問 3 で「②短大又は専門学校へ進学」とされた方におたずねします。どの進路ですか。

	学 科	○印
1	理工系	
2	文科系	
3	その他 (右記に記入して下さい)	

4. 問 3 で「③就職」とされた方におたずねします。どの進路ですか。

	学 科	○印
1	県内	
2	県外	

5. 問 3 で「③就職」を、4. で「県内」を選択した方におたずねします。どの進路ですか。

		○印
1	建設会社	
2	コンサルタント	
3	測量会社	
4	公務員	
5	その他 (右記に記入して下さい)	

6. 問 3 で「③就職」を、4. で「県外」を選択した方におたずねします。どの進路ですか。

		○印
1	建設会社	
2	コンサルタント	
3	測量会社	
4	公務員	
5	その他 (右記に記入して下さい)	

問 4 建設業は国民総生産の 10%に相当する建設投資を担い、重要な基幹産業の一つであり、国の経済発展に欠く事のできない職業であるといわれておりますが、あなたはどのように思いますか。

	学 科	○印
1	そう思う	
2	重要産業と初めて知った	
3	そうは思わない	

問 5 建設業について、どのようなイメージを持っていますか。

	学 科	○印
1	魅力ある産業と思う 良いイメージを持っている	
2	よくわからない なんとも言えない	
3	魅力ある産業と思わない 良くないイメージを持っている	

問 6 現場見学会に参加して建設業に対するイメージや関心は変わりましたか。

1. 建設業に対するイメージ

		○印
1	良くなった	
2	まあまあ良くなった	
3	変わらない	
4	少し悪くなった	
5	悪くなった	

2. 建設業に対する関心度

		○印
1	アップした	
2	少しアップした	
3	変わらない	
4	少し関心が低くなった	
5	関心が低くなった	

問 7 問 6 で建設業に対するイメージが「4 少し悪くなった」「5 悪くなった」や、建設業に対する関心度が「4 少し関心が低くなった」「5 関心が低くなった」と回答した方にお聞きします。その理由を教えてください。

--

問 8 建設業への就職希望について

	学 科	○印
1	就職したいと思っている	
2	どちらともいえない	
3	就職する考えはない	

注) 問 3 で、現在は「大学や専門学校への進学」と回答した方も、その後の就職先として、建設会社などを考えているかどうかについて回答してください。

問 9 現在、建設会社は、従業員（技術者、作業員、技能者等）が高齢化しており、皆さんのような若い方の入職や人材の育成が急務の課題となっています。そこで、皆さんが就職先を考える時にどのようなことを重視するのかを教えてください。（3つ選択）

		○印
1	自分の夢、目標、やりがいなど	
2	その業界のイメージや動向・将来性	
3	会社の経営状態（安定した経営、倒産しないなど）	
4	会社の雇用形態（給料、休日、労働時間、残業、福利厚生など）	
5	仕事の内容や、会社の教育(研修など)体制	
6	会社の雰囲気（人間関係、上下関係など）	
7	家族や友人、学校の先生などの意見	

問 10 現場見学会に参加したことで、建設業への就職希望について変化はありましたか。

		○印
1	もともと建設業に就職しようと考えている	
2	これから建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	
3	就職しようと思わなくなった	
4	もともと建設業に就職しようと考えていない	

問 11 現場見学会に参加した感想や要望をお聞かせ下さい。

--

問 12 地元の建設業について、日頃思っていることを一言で書いてください。

--

ご協力ありがとうございました。

高校生の建設業に関するアンケート調査／阿南工業高等学校

徳島県建設業協会では、調査結果を新規学卒若年者等の建設業への入職促進に役立てたいと考えておりますので、建設現場見学会に参加された皆さんの率直なご意見をお聞かせ下さい。(質問事項の該当するものに○印や回答を記入ください。)

問 1 あなたは何コースですか。

	学 科	○印
1	建設科 1 年生	

問 2 あなたが現在在学している高校を選んだ理由は次のうちどれですか。

		○印
1	建設業に就職するため	
2	家業の建設業を継ぐため	
3	土木・建築に興味があった	
4	特に理由はない	
5	その他 (右記に記入して下さい)	

問 3 あなたの高校卒業後の進路は次のどれを考えていますか。

1. 進路

	学 科	○印
1	4 年制大学へ進学	
2	短大又は専門学校へ進学	
3	就職	

2. 問 3 で「① 4 年制大学へ進学」とされた方におたずねします。どの進路ですか。

	学 科	○印
1	理工系	
2	文科系	
3	その他 (右記に記入して下さい)	

3. 問 3 で「②短大又は専門学校へ進学」とされた方におたずねします。どの進路ですか。

	学 科	○印
1	理工系	
2	文科系	
3	その他 (右記に記入して下さい)	

4. 問 3 で「③就職」とされた方におたずねします。どの進路ですか。

	学 科	○印
1	県内	
2	県外	

5. 問 3 で「③就職」を、4. で「県内」を選択した方におたずねします。どの進路ですか。

		○印
1	建設会社	
2	コンサルタント	
3	測量会社	
4	公務員	
5	その他 (右記に記入して下さい)	

6. 問 3 で「③就職」を、4. で「県外」を選択した方におたずねします。どの進路ですか。

		○印
1	建設会社	
2	コンサルタント	
3	測量会社	
4	公務員	
5	その他 (右記に記入して下さい)	

問 4 建設業は国民総生産の 10%に相当する建設投資を担い、重要な基幹産業の一つであり、国の経済発展に欠く事のできない職業であるといわれておりますが、あなたはどのように思いますか。

	学 科	○印
1	そう思う	
2	重要産業と初めて知った	
3	そうは思わない	

問 5 建設業について、どのようなイメージを持っていますか。

	学 科	○印
1	魅力ある産業と思う 良いイメージを持っている	
2	よくわからない なんとも言えない	
3	魅力ある産業と思わない 良くないイメージを持っている	

問 6 現場見学会に参加して建設業に対するイメージや関心は変わりましたか。

1. 建設業に対するイメージ

		○印
1	良くなった	
2	まあまあ良くなった	
3	変わらない	
4	少し悪くなった	
5	悪くなった	

2. 建設業に対する関心度

		○印
1	アップした	
2	少しアップした	
3	変わらない	
4	少し関心が低くなった	
5	関心が低くなった	

問 7 問 6 で建設業に対するイメージが「4 少し悪くなった」「5 悪くなった」や、建設業に対する関心度が「4 少し関心が低くなった」「5 関心が低くなった」と回答した方にお聞きします。その理由を教えてください。

--

問 8 建設業への就職希望について

	学 科	○印
1	就職したいと思っている	
2	どちらともいえない	
3	就職する考えはない	

注) 問 3 で、現在は「大学や専門学校への進学」と回答した方も、その後の就職先として、建設会社などを考えているかどうかについて回答してください。

問 9 現在、建設会社は、従業員（技術者、作業員、技能者等）が高齢化しており、皆さんのような若い方の入職や人材の育成が急務の課題となっています。そこで、皆さんが就職先を考える時にどのようなことを重視するのかを教えてください。（3つ選択）

		○印
1	自分の夢、目標、やりがいなど	
2	その業界のイメージや動向・将来性	
3	会社の経営状態（安定した経営、倒産しないなど）	
4	会社の雇用形態（給料、休日、労働時間、残業、福利厚生など）	
5	仕事の内容や、会社の教育(研修など)体制	
6	会社の雰囲気（人間関係、上下関係など）	
7	家族や友人、学校の先生などの意見	

問 10 現場見学会に参加したことで、建設業への就職希望について変化はありましたか。

		○印
1	もともと建設業に就職しようと考えている	
2	これから建設業も就職先の選択肢として考えてみたい	
3	就職しようと思わなくなった	
4	もともと建設業に就職しようと考えていない	

問 11 現場見学会に参加した感想や要望をお聞かせ下さい。

--

問 12 地元の建設業について、日頃思っていることを一言で書いてください。

--

ご協力ありがとうございました。